

2014/
12月6日記録

NPO ふくてっく定例会

司会 大塚 会員

場所 弁天町オーク 200 生涯学習センター

事務局報告

中北 会員

・本日の学習会 障害者福祉の30年。これまでとこれから。 石田義典氏
 学習会の予定 2月 障害者就労事業 事業所視察と活動紹介 3月 高齢期の目の健康 眼科医師 内海 隆氏
 4月以降は未定

・ふくてっく会報87号を発刊しました。・・・清水会員 >HPにアップされました。

・忘年会の案内・・・後藤会員 「いざ新」港区波除3-4-7 06-6584-9000

閲覧資料および書籍の紹介

A 催し・事業企画の案内 特になし

B 他団体の機関紙等

B-1 ぽんぽこ通信 32号 いばらき自立支援センター

B-2 サロンあべの VOL.341

B-3 KSKP まねき猫通信 148 ぶくぶく福祉会

B-4 パンジーだより第290号 大阪交通災害遺族会

B-5 ゆめごよみ風だより No.66

B-6 ちゅうぶ通信

C 情報誌

C-1 COMVO 12月号

C-2 100年コミュニティ 11・12月号

コミュニティネットワーク協会

D その他

D-1 プロジェクター・DVD貸し出しの案内 大阪宅老所・グループハウス連絡会

学習会

13:40~15:10

障害者福祉の30年。これまでとこれから。

特定非営利活動法人 中部障害者解放センター 事務局長 石田義典氏

●なんばおにごっこ～見えてきたものと課題

●バリアフリーをめぐる今の課題～福祉のまちづくり条例、牛井屋、波型手すり、公園の柵問題などなど。

●ちゅうぶを通じて考える福祉をめぐる状況～福祉サービスの広がり運動。人材確保とブランディング

山口県宇部市出身で管直人さんと出身校が同じです。外大でベトナム語を専攻し、まだ学生運動の余波が残る頃、特に深く考えずに福祉関係に入り今日に至る55歳です。掲題の話をする前に、ふくてっくにクイズで挑戦状を！ということで、5問出題していただきました。1980年に大阪でエレベーターが設置された駅は？・・・喜連瓜破です。実は、なんばおにごっここのクイズでもあり、参加者も多く、正解率が高いふくてっくでした。■なんばおにごっこから見えてきたものは、障がい者にとって交通問題は重要で、30年前は車いすでどこかに行くだけでも大変だった。梅田の地下街は、東西には階段があり車いす使用者にとっては問題ありだが、南北はバリアフリーで、2012年に18人程の車いす使用車でおにごっこを始めました。その後、新世界、阿倍野と続け、今年のなんばは、340人程度の参加者でした。千日前商店街が経産省の補助金でMAPをつくったことも今回のなんばおにごっこ開催のきっかけです。MAPから見えてきたことは、まず、車いす利用者が使用できるトイレ表示がビルにはないこと、その建物の規模から多目的トイレの設置義務があるビルは多数なのに、スタッフ専用フロアにしかなく一般には使えないこと、福祉のまちづくりでは、どこに設置しなさいとは規定されていないこと、中国人等の外国の方には原則トイレはかささないようにしているが、車いす使用者にはどの建物も協力的であること、地下鉄から地上へのアクセスのためのエレベーターは、地上からはわからないこと、道路から地下へのアクセスエレベーターの表示があっても、平付けで突出した看板ではないこと、また、その表示板が覆い茂った木の枝で見えないこと、店舗の出入口はバリアフリーなのに店舗内で段差があること等々。他にも飲食店の悲しい事例として、車いす使用者がスロープで店内入口まではアクセスできても、出入口付近がレジ等の配置で狭くて90度回転できず店内に入れない事例等を紹介していただきました。さらに、共同住宅のエントランスあたりの段差改修が本人負担と言われて、ちょっと共同住宅の現状を調査してみると、新しいところは、ほぼバリアフリーだが、障がい者が自立のために住む建物には、まだまだ多くの段差があること。公園の柵もいちごっこ状態。誰でも使えるようにしたいが、自転車は公園内には入れないように・・・すると、電動車いすでは通ることができない柵等があちこちにできてしまった。また、中之島近辺の地下鉄階段でよくみる、くねくねした手すりは、歩ける脳性麻痺の人等は怖くて使えないようだ。別紙報告書を頂きました。駅の無人化問題や、新幹線16両編成でも電動車いす等の人は1~2台しか乗車できないこと、高速バスにはバリアフリーバスがないこと等々、たくさんのお話を聞かせていただきました。

■ちゅうぶを通じて考える福祉をめぐる状況として、NPO法人中部障がい者解放センターという名称を、NPO法人ちゅうぶに12/20改名予定です。ちゅうぶでは、障がい者の主体や自立を目的にしています。20年前よりまちなしやすくなりましたが、与えられた狭い環境に満足している人も多く問題ではと感じている。また、人材育成と確保も大きな課題です。HPやキャッチフレーズ等を刷新して、新たなちゅうぶを作っていこうと考えていますとのことでした。

1. ふくてっくのつどい		小川 会員
<ul style="list-style-type: none"> ・11月3日(祝) 里山へ木工材料調達&作業台作成に行きました。参加会員9名 ・11月23日(日) 今年も「池島ふれあいまつり」に12名で工作活動しました。 ・11月24日(祝) 林田ファームに玉ねぎの苗を植えに行きました。参加会員5名 全て写真を交えて報告します。 <p>➤写真を見ながら、活動報告を聞きました。有馬さんと松本さん、上田さんは池島まつりと林田ファーム連チャンなのにつかれ知らずの大活躍・・・という報告でした。初夏の玉ねぎ収穫時は一人でも多くの方の参加をお待ちしています。</p>		
2. 東大阪部会		川北 会員
<ul style="list-style-type: none"> ① 11月の東大阪における改造助成・介護住改の検証活動は5日間(11/6.13.20.21.27) 延べ12名が活動しました。 ② 東大阪市改造助成事前相談会2回実施しました。 ③ 11月15日の検討部会、参加者5名。 ④ 東大阪あれこれ・・・コミュニケーション「ことわざの理解」後藤会員 ➤全員で慣用句テストを行いました。優秀者上位2名は、後の忘年会恒例じゃんけん大会3回戦からの出場権をかけたテストでした。慣用句テストの内容は、役不足・・・多くの人は、役目が重すぎることとして使っていませんか？実は、反対で、役目が軽すぎていることを意味しています。というような問題でした。3回戦からの方は中北さんと稲住さんでした。 		
3. こむねっと事業部会		中北 会員
<ul style="list-style-type: none"> ・11/15 施設見学会 NPO ちゅうぶ 新施設「青おに」 社福ユイ「ちゅらゆい」 ➤「ちっぼけな」「おおいな」感謝状を贈呈されたそうです。 ・M邸改修の取組経過報告 ➤2月からの生活開始に向けて後藤さんが頑張って住宅改修中です。 ・11/20 福祉サービス第三者評価基準等部会 評価基準および公表基準の改訂 ・12/11 大阪府地域福祉審議会 ➤評価項目が変わります。社会貢献 人材確保・育成 透明性 項目を中心に見直しを！社会的養護第三者評価機関の資格がなくなりそうです・・・。改めて養成研修を受けなければならないようです。 ・12/12 宅老連 交流会 ・12/15 真友会 		
* ひとことタイム* (会員による個人の情報発信コーナー)		
<p>小川会員：畑さんからの伝言 会員の吉本さんからのお話 ➤ 吉本さんの資産運用案を提示願います。</p> <p>稲住会員：岡さん すべらんうどんが今年もユニバーサルデザインフェアに出展します。3/22 神戸しあわせの村にて多くの方のご協力をお願いいたします。</p>		
* グループミーティング* (テーブル毎にフリートーク)		
特になし		
* 初参加者の感想* (初参加者には例会参加の動機、参加した感想など一言お話しいただきますのでご協力ください)		
特になし		
* 次回例会の司会予定 * 平成27年1月10日		司会：大橋会員 五十音順です。予定者の都合が悪い場合は、次の会員が担当となります。 予定：嘉指会員 鎌田会員
* 次回以降の予定 *		
<ul style="list-style-type: none"> ・1月10日(土) 13:30~17:00 会場：大阪市立社会福祉センター ■親睦会(学習会はなし) ➤会員の今年の抱負発表会！ ・2月7日(土) 13:30~17:00 会場：大阪市立社会福祉センター ■学習会 「障害者就労事業 事業所視察と活動紹介」 ・3月7日(土) 13:30~17:00 会場：大阪市立社会福祉センター ■学習会 (仮題)「老化と目の健康」 講師：内海 隆氏 		